

大林宣彦監督作品

この空の花火

長岡
花火物語



世界中の爆弾が花火に変わったたら、

きっとこの世から戦争はなくなる。

松雪泰子 高嶋政宏

原田夏希 猪股南(新人) 寺島咲・笹野高史 池内万作 星野知子 根岸季衣・笈利夫 森田直幸 尾美としのり
村田雄浩 細山田隆人 並樹史朗 綾田俊樹 坂田明 石川浩司 野口ふみえ 高橋長英 品川徹 勝野雅奈恵 油井昌由樹 渡辺大 ベンガル
運佛美沙子 鈴木聖奈 三浦景虎 小磯勝弥 大谷賢治郎 松岡哲永 高城ツヨシ 青木峻 岡村洋一 宮菜々子 内田周作 入江若葉 小笠原真理子 厚木拓郎
寺田伽藍 大谷瑠奈 草刈麻有 石丸椎菜 小林優斗 高橋和志 山崎結菜 棚野幸知 大久保運 星豪毅 角替和枝・豊田一輪車クラブ
長岡市の皆さん 全国からのエキストラ参加の皆さん
柄本明 片岡鶴太郎 犬塚弘 藤村志保 草刈正雄 富司純子

脚本：長谷川孝治 大林宣彦 撮影台本：大林宣彦 主題曲：久石譲 主題歌：伊勢正三 挿入曲：バスカルズ サックス演奏：坂田明 編曲指揮：山下康介
製作プロデューサー：大林恭子(PSC) 渡辺千雅(「長岡映画」製作委員会代表) 制作担当プロデューサー：山崎輝道 撮影：加藤雄大 三本木久城 星貴 美術監督：竹内公一
照明：山川英明 録音：内田誠 記録：今村治子 編集：大林宣彦 三本木久城 衣装：岩崎文男 スタylist：菅井久子 ヘアメイク：和栗千江子 紙芝居：高橋直文
スチール：千葉高広 一輪車指導：木村笑子 花火指導：阿部正明 嘉瀬晃 メイキングビデオ：大林千葉黄 長岡戦史監修：泉貴 助監督：佐野友秀 監督補佐：竹下昌男
製作参加：NST新潟総合テレビ 長岡映画を応援する会 ナミックス 皆既日食を元気で見る会 北越紀州製紙 軽井沢 天空カフェ・アウラ
製作：「長岡映画」製作委員会 PSC©2011 配給：TME PSC

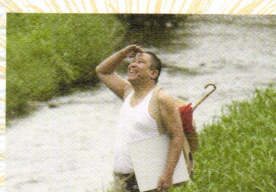
<http://www.konosoranohana.jp>

助成：文化芸術振興費補助金



2011
監督
作品
大林宣彦

伝説の花火師、放浪の画家・山下清、
過去から来た謎の女子高生、現在をすれ違う恋人たち、
そして未来を生きる子どもたち——。



市井の人々の“勇気と祈り”で平和を作り、何度でも蘇り復興を遂げてきた町、長岡。
ほとんどの登場人物は歴史の中の実在の人物たちであり、
歴史的事実を革新的なセミドキュメンタリィ・タッチの劇映画として綴る。
いま、ひとつの、とてつもなく壮大な物語世界の花が夜空に咲く!!

水草の地方紙記者・遠藤玲子(松雪泰子)が長岡を訪れたことには幾つかの理由があった。ひとつは中越地震の体験を経て、2011年3月11日に起きた東日本大震災に於いていち早く被災者を受け入れた長岡市を新聞記者として見詰めること。そしてもうひとつは、何年も音信が途絶えていたかつての恋人・片山健一(高嶋政宏)からふいに届いた手紙に心惹かれたこと。山古志から届いた片山の手紙には、自分が教師を勤める高校で女子学生・元木花(猪股南)が書いた『まだ戦争には間に合う』という舞台を上演するので玲子に観て欲しいと書いてあり、更にはなによりも「長岡の花火を観て欲しい、長岡の花火はお祭りじゃない、空襲や地震で亡くなった人たちへの追悼の花火、復興への祈りの花火なんだ」という結びの言葉が強く胸に染み、導かれるように訪れたのだ。こうして2011年夏。長岡を旅する玲子は行く先々で出逢う人々と、数々の不思議な体験を重ねてゆく。そしてその不思議な体験のほとんどが、実際に起きた長岡の歴史と織り合わさっているのだと理解したとき、物語は過去、現在、未来へと時をまたぎ、誰も体験したことのない世界へと紡がれてゆく——!



2011年 | カラー | アメリカンビスタ | 160分

6/23(土)~7/6(金)ロードショー

近鉄布施駅西へ2分
布施ラインシネマ
TEL:06-6782-2628

【大林宣彦監督 舞台挨拶決定】

6月30日(土)1回目(午前予定)上映終了後、大林監督の舞台挨拶がございます。
上映時間などの詳細は、6月22日以降お問い合わせください。